

令和4年度 高志中学校土曜特別講座

- 1 期 日 令和5年2月18日(土)
- 2 場 所 福井県立高志中学校 学習室AB、第2化学実験室
- 3 講 師 武井秀行先生(学校法人市川学園 市川中学校・高等学校 教諭)
中村文隆先生(国立天文台科学研究部 准教授)
- 4 対象生徒 高志中学校2年生

5 報 告

[武井秀行先生による講座]

◇講座名:「君はどんな竜に乗る?~現代詩を読み解きながら「志」について考える~」

◇内 容

武井先生は根拠をもとにした「想像」と根拠がない「空想」の違いを考えた上で、中島みゆきの「銀の龍の背に乗って」の詩を読んでいきました。生徒は「僕とはどのような人なのか」「なぜ銀色の龍なのか」など、詩を読む中で疑問に思ったことを挙げ、それらを先生や他の生徒とともに考えていきました。「僕」は力のなさを感じながらも志を持って人々を救いたいと考えている医者、「龍」は僕と傷ついた人々をつなぐ手段と、多様な解釈による読みの深さが分かる授業でした。

◇生徒感想

私は小説を読むことが好きなので、文章に「まさつ」が生まれる部分をじっくり考えてみたいと思いました。友だちと意見交換をすることで、新たな視点に気づくことができ、言葉の多様さと奥深さを感じ、ますます国語が楽しくなりました。



[中村文隆先生による講座]

◇講座名:「最近の天文学研究の話題~ JWSTの成果~」

◇内 容

SFの宇宙船などの画像の中から、JWSTを当てるクイズ形式で始まりました。ハッブル宇宙望遠鏡、JWSTそれぞれの木星などの見え方を比較することで、本日のキーワード赤外線のお話が分かりやすく理解できました。「自分の好きなものを見つけ、将来、それが役に立つか分からないけども、深く学んでいくことが大切」というお話もいただき、生徒は自分の将来についても考えるよききっかけとなったのではないのでしょうか。

◇生徒感想

将来、私は宇宙に関わる仕事に就きたいと思っていたので、今回の講座はとても興味深かったです。JWSTにより宇宙を撮影した鮮明な写真に驚きました。また、太陽と地球の引力が釣り合うラグランジュ点L2が、撮影に適したポイントであることを知ることができ、あらためてもっと深く学びたいと思いました。

